

行動評価尺度得点平均は男児が女児に比べ有意に高かった。現年長児が乳児期後期歩直前までしていた運動形態は這い這いのみの者が4割で、這い這い継続期間は全体の約半数が2カ月未満だった。這い這いを短期間したのち伝い歩きをした者や歩行器に入った者は全体の約6割で、歩行器の使用期間が長いほど年長児の行動評価尺度は高くなった。また子供の心の強さと困難さアンケートによる合計困難度(TDS)との相関では歩行器の使用期間が長いほどTDSは高くなり、這い這いの継続期間が長いほどTDSは低くなった。SDQにおいては全体に親評価の方が担任評価より子供の行動に問題があると指摘する割合が高く、特に女児でその傾向が高かった。担任の評価との一致率は男児67.7%女児50.7%で有意差が認められ、女児の親が子どもの行動を問題視する傾向にあった。

【考察】H24年度から継続して行っている保育園年長児の行動についてのこれまでと同等の調査では概ね例年並みの結果が得られた。今年度は新たにSDQを担任・親の双方に導入し子どもの行動の評価について比較した。SDQによると親は担任より子供の行動を問題ととらえる傾向があり、女児の親にその傾向が高かった。これは女児の高い社会性といった特性によるのかもしれないし、親が女児の行動に対してより関心や期待を寄せているからかもしれない。また集団においては担任が全体の中で目立つ男児の行動にとらわれ女児の行動に目を向けにくいのかもかもしれない。今後運動プログラム施行後の行動評価の推移をみるほかに、問題行動を持つとされる子供の相談場面ではどこで誰が問題視しているのかも有用な情報となると考える。

6 Lithiumにより甲状腺機能が亢進した1症例

菊地 佑・田尻美寿々・高須 庸平
信田 慶太

県立小出病院 精神科

【はじめに】甲状腺機能異常は、自律神経症状を呈する他、抑うつ、不安・焦燥、不眠などの精神症

状を生じることがあり、気分障害による症状との鑑別が必要となる。Lithiumは主に双極性障害などの治療・予防に用いられ、その副作用の一つとして甲状腺機能低下症はよく知られている。一方で、稀ではあるが、甲状腺機能亢進症の報告も散見される。Lithiumにより甲状腺機能が亢進したと考えられる症例を経験したため報告する。

症例は73歳、女性。X-16年5月に不眠、食欲低下、抑うつ気分が出現。うつ病として同年8月20日～9月9日まで当科に任意入院し、Clomipramine主体で加療された。X-14年4月に多弁、睡眠欲求減少、食欲増進、友人宅へ頻繁に出掛け、誇大的な発言が増加した。軽躁状態と判断され、双極II型障害に診断が変更され、Clomipramine中止、Lithium max800mgに置換された。以後、Li400mgで明らかな気分エピソードを満すことなく経過した。X-1年10月に夫が脳腫瘍でA病院に入院した。唇病疲れなどもあり、抑うつ・不安が出現した。X年3月28日、加療目的に当科に任意入院した。

【入院後経過】入院時の採血でLi血中濃度が0.36と低値であったため、Liを800mgへ増量。1週間後の採血でLi0.72、更に1週間後0.78で推移し、病棟内では不安の訴えも軽減していた。5月初旬より、不眠の訴えが増加し、不安・焦燥も増強し、「今までと違うんです」「どうしていいかわからない」と訴えることが頻繁となった。5月9日の採血でLi1.13、fT3、fT4の上昇、TSH低下を認めた。Liとの関連を疑い、同日Liを中止。数日後より夜間も比較的良眠得られるようになり、不安・焦燥も軽減した。甲状腺ホルモンも並行して、基準値内へ改善した。甲状腺自己抗体は陰性であった。

【考察】本症例では、生検は施行しておらず、甲状腺の病理組織学的な検討はなされていない。しかし、甲状腺自己抗体は陰性であり、lithium中止後に甲状腺機能の改善がみられている点から、lithiumにより甲状腺細胞が直接傷害された可能性が考えられた。Lithium投与中は、甲状腺機能のモニタリングの継続が必要であるとともに、不安・焦燥、興奮などの精神症状が出現した際には、甲

甲状腺中毒症を含めた甲状腺機能異常による影響も鑑別として考えなければならない。本症例同様、lithium 中止により甲状腺中毒症が改善することもある一方で、潜在性甲状腺中毒症が顕在化したという報告もあり、治療については、一概に lithium 中止を推奨することは難しく、抗甲状腺薬の使用なども含め、今後更なる検討が必要である。

II. 特別講演

1 自閉症の分子遺伝研究から橋渡し研究へ

新潟大学研究推進機構超域学術院
こころの発達医学分野

講師 江川 純

2 統合失調症研究の現状と課題

－基礎研究者の希望と苦悩－

新潟大学脳研究所

分子神経生物学分野

教授 那波 宏之
